



令和3年度学校だより

甲府市立南西中学校

銀杏 (いちょう)

第28号

学校教育目標「たくましい心と体もち 学び合える生徒の育成」

文責：校長 石井 敬

気持ちも新たに三学期がスタート！

保護者の皆様におかれましては、新しい年をお健やかに迎えられたことと推察いたします。本年も引き続き、皆様のご理解とご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。学校には13日ぶりに子どもたちの笑顔や歓声が戻り、私たち職員も「また子どもたちと一緒に頑張ろう！」という決意を新たにしたところです。

とは言え、オミクロン株の出現により12月中頃から再び全国的に感染拡大の様相を呈しており、山梨県内でも新規感染者が日に日に増えつつあります。そのような状況を踏まえ、落ち着いた状態が続いていたことによる気の緩みをもう一度引き締め直し、基本的な感染対策の徹底と緊張感をもった学校生活をこれまで以上に心がけていかなければならないと思っています。毎朝の検温と健康観察、石けん手洗い30秒とうがいの励行、規則正しい生活、十分な睡眠時間の確保、予備マスク・清潔なハンカチ・ティッシュの携行などに引き続きご協力いただくとともに、発熱の場合のみならず、いつもとは異なる体調の変化等を感じた場合にはすぐにかかりつけ医等への受診をよろしくお願いいたします。

さて、三学期の初日となった7日は、始業式と学活、そして防災訓練を行いました。始業式はいつものように体育館に集まることはせず、校長室と各教室を繋いだ“リモート始業式”としました。校内放送によるそれとは違い、パソコンの画面上には各クラスの様子が映し出されていましたので、校長室からでも子どもたちの表情や反応を確かめながら話をすることができ、ここでもGIGAスクール効果の大きさを実感しました。



【令和4年度生徒会本部役員】

また、防災訓練を行った後には、生徒会役員の紹介が行われました。さらに、その後の2学年の集会では各委員会の委員長も紹介され、3年生から2年生への実質的なバトンタッチとなりました。今年度のまとめと新年度に向けた準備が始まる三学期の幕開けにふさわしい一日になりました。

三学期の抱負！

1-1 佐田 優樹

1年生でいられるのも、残りは3学期のみとなりました。気持ちよく後輩を迎えるために、3学期、力を入れていきたいことが2つあります。

まずは「時間を守る」ということです。1年1組では、特に給食の準備が遅いという課題がありました。学級役員中心に作戦を考え、4校時の

の終わりから給食準備までの切り替えや、給食の準備を時間内に終わらせるように頑張りました。

1学期では課題だったことが、2学期になり良い点の一つになりました。しかし、「時間を守る」ということについてまだ完璧ではないところがあります。3学期は、2分前着席や帰りの会の時間など、細かいところを意識して取り組みたいです。

2つ目に力を入れていきたいことは、反応です。授業などで、反応がないことや「言葉のキャッチボールができていない」ことを注意されるときがあります。一部の人が反応するのではなく、み



んなで反応して、みんなが授業をつくっていくことを目指したいです。

あと数ヶ月で私たちは先輩になります。後輩に南西中の文化を「繋」げることや、笑顔で優しく接することができるように心がけたいです。まだ改善点はありますが、なおせるように努力して、後輩から手本になる先輩だと思われるようにがんばりたいです。



2-2 築野明日香

今年の冬休みは少しずつ「受験」という言葉を意識していくようになり、1年生の頃よりも勉強面に力を入れていき、一日の過ごし方が変わりました。

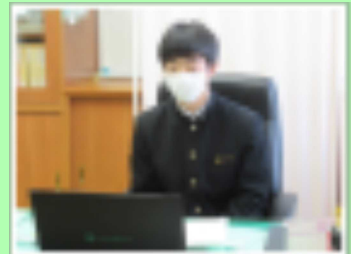
今学期は2年生を締めくくる大事な学期であるため、より学習面や生活面に力を入れていきたいと思います。特に2分前着席や発言反応は2年生全体でもあまりできておらず、何度も課題としてあがっていましたが、学年での取組を行ったり、学級役員が呼びかけたりすることで少しずつ良くなってきてはいるものの、全体では呼びかけても授業準備をしておらず遅れたり、聞いていない人がいるため、まだ良くなっていません。今までは誰かがやるなどと他人任せになっていたところがありましたが、自ら動いて行くことが当たり前となるようにしていきたいです。

また、3年生に向けての準備の学期でもある三学期には3贈会があります。3贈会は2年生が主となって行う初めての行事です。これまでは3年生を支えるという立場でしたが、今度は先頭に立つこととなり、大変な場面も増えてくると思います。しかし、これまで先輩方から学んできたたくさんのお話を生かし1年生を引っ張っていけるように、そして南西中の三大文化を継承し、次の世代に繋げられるように頑張りたいと思います。

三学期は出た課題を改善し、当たり前にする、3年生に向けて様々な経験を積んでいきたいです。

3-1 石原 司

いよいよ今日から三学期が始まります。今学期は私たち3年生にとって中学校生活最後の学期となります。今まで支え合ってきた仲間たちと過ごす時間も残りわずかとなってきました。この42日間を二学期の反省や受験、卒業に向けて使っていきたいと思っています。



二学期の反省は大きく分けて3つありました。一つ目は2分前着席ができていないことです。2分前着席は、呼びかけがかかっても立っている人や授業準備をしていない人がいました。三学期からは授業準備をして休み時間にし、呼びかけをして2分前には座り、最終的には呼びかけがなくても自主的に座れるようにしたいです。二つ目は脱線がしやすいことです。授業に関係のない話をしていて盛り上がってしまい、脱線してしまうことが二学期にはありました。三学期は関係のない話をできるだけせずに授業に集中して臨めるようにしたいです。三つ目は受験モードに入っていないことです。三学期には受験があります。受験は学年全員が取り組んでいかなければなりません。なので、三学期からは全員が受験生としての自覚をもって受験モードに入り悔いのないように精一杯頑張る、全員が試験突破できるようにしたいです。

三学期には、中学校生活最後の行事である卒業式があります。卒業式に向けて学年の反省を改善していきたいです。卒業式が成功するように学年全員が心をつなげていきたいです。三学期は高校の準備の期間でもあります。高校という実感がまだ湧かないと思いますが、勉強や運動を高校に行っても困らないようにしていきたいです。

中学校生活最後の学期を後悔が残るようにはしたくありません。なので、学年全員で良い思い出が残せるよう頑張っていきたいです。